

豊かな心を持ち、主体的に考え、実践する生徒の育成<頭づくり・心づくり・体づくり>

六 中 だ よ り

郡山市立郡山第六中学校 平成22年1月8日(金)発行 発行者 校長 伊東 豊

<新年あけましておめでとうございます>

2010年を迎えるにあたり、皆様には健やかに正月をお過ごしになられたのではないかと思います。

終業式では、2009年を振り返り、新しい年に向けての決意や抱負、目標を定めて欲しいと話しました。生徒の皆さんには、どのような決意を持つことができましたか。

2009年の郡山第六中学校の部活動の活躍は、全国大会への出場や東北大会・県大会での上位入賞を果たすなど素晴らしい実績を残しました。これも、それぞれの部活動、それぞれの生徒が目標を持って取り組んだからこそ達成できたのではないかと思う。目標を立てたとしても、すべての夢が叶うとは限りません。しかし、目標を持って学習や部活動に取り組むことにより、困難を乗り越える力が湧いてきます。夢や目標があるからこそ辛い時にがんばれるのです。一つ一つの困難を乗り越えることにより、自分の良さを高めることができます。そして、一歩一歩、自分の夢に近づいて欲しいと思います。

<夢に向かって>

お正月には、全日本実業団駅伝や箱根駅伝がありました。毎年のように駅伝を見ているのですが、毎年、異なった感動があります。今年は、福島県出身者の東洋大学2年生の柏原選手が、箱根駅伝の五区で快走を見せ見事に優勝しました。本当に素晴らしいことだと思います。柏原選手は、高校時代に貧血により結果を残すことができませんでした。それでも練習に取り組み、高校最後の大会(都道府県対抗駅伝)に福島県代表として出場し、最後の最後に結果を残すことができました。このつらい期間を乗り越えてつかんだ夢は本当に本当に嬉しかったのではないかと思う。そして、自分の中に困難を乗り越えた自信をつけたのではないかと思う。このように、なかなか叶えられない夢を実現しようと継続して努力してきたことによって、今の柏原選手があるのではないかと思います。

夢は、簡単に叶えることはできませんが、夢をあきらめずに、自分を信じて努力し、困難を乗り越える力を身につけてください。まずは、この3学期、1ヶ月後の自分、2ヶ月後の自分、3学期終了時の自分を想像し、目標を持って、計画的に生活してください。特に、3年生は、目の前に受験がありますが、自信を持って計画的に学習に取り組んでください。焦って空回りするのではなく、今の自分を見つめ、やるべきことを考えて計画的に取り組んでください。そして、大きな夢を実現させてください。

<1月の行事>

8日	始業式	26日	日大東北高校入試
19日	女子大附属高校入試	28日～29日	3年第4回定期テスト
20日	尚志高校入試		
21日	帝京安積高校入試		